



# 彩の技術士

公益社団法人 日本技術士会 埼玉県支部  
The Institution of Professional Engineers, Japan 埼玉県支部

## こうほう・Vol.3 2014.1.1

〒333-0844 川口市上青木3-12-18 SKIP シティ A1-706B  
埼玉県支部事務局 Tel & Fax 048-263-0841  
<http://www.engineer.or.jp/shibu/saitama/index.html>

### 巻頭言

総務企画委員会報告  
地域産業支援委員会報告  
教育推進・CPD委員会報告  
地域委員会報告

### 目次

副支部長 黒澤 兵夫  
総務企画委員長 阿津沢 潔  
地域産業支援委員長 松井 繁  
教育推進・CPD委員長 黒澤 兵夫  
地域委員長 渡辺 孫也

## 埼玉県支部の躍動の年へ!!!

副支部長 黒澤 兵夫

今年は、午年(うまとし)です。

午年(うまとし)は、馬が跳ねるように  
走ることより「景気や効果が跳ね上がる」  
という伝えから、飛躍の年とされています。  
馬の姿は美しいです。すらりと伸びた長い  
足、優雅に駆ける姿は、見とれてしまいます。  
また、人の気持ちがよくわかる動物と言われています。



埼玉県支部は、馬のように県内を走りまわり、地域産業、  
県市町村の自治体と関連機関、大学等の教育関連施設等との  
連携・支援を行い、埼玉県の経済社会、地域の活性化を図る  
必要があります。

埼玉県支部は約 1,000 名の正会員と準会員がおります。  
我々のメンバーが力を合わせ、地域活動を遂行すると何倍、  
何十倍の力となって技術士活動の成果が上がります。技術士  
の認知度も向上し、社会的な地位も上がるでしょう。

## 総務企画委員会報告

総務企画委員長 阿津沢 潔

### 1. 役員会報告

平成 25 年 10 月 26 日、今年度第 4 回の役員会が開催さ  
れました。幹事 21 名のうち 16 名が出席し(欠席 5 名は  
委任状あり)、以下の内容について審議を行いました。

これらを実施するためには、次の課題があり対応する必要が  
あります。

- (1) 埼玉県支部からの情報発信と発信頻度及び質の向上
- (2) 4地域(東部地域、北部地域、西部地域、中央地域)の体制確立と地域活性化
- (3) 一般市民との積極的な交流による社会貢献(セミナー:生活情報(健康・防災・情報セキュリティ等)、)
- (4) 小学校、中学校、公民館等への理科教室の実施による科学技術立国を担う理科の大好きな若者の育成とそれを指導する講師陣の強化育成、教材開発、作業場の確保。
- (5) 技術士の質の向上と強化(積極的な技術士 CPD 参加、学協会への参加による専門分野の深化と進化)等

技術士のみなさん、本年も体の健康とメンタルヘルスに留意し、技術士としての適用・応用能力と公益の確保を下に、埼玉県の地域社会への発展と貢献を目指して、果敢で積極的な技術士活動をしましょう。

### ① 定例役員会の開催頻度について

当支部の最高議決機関としての役員会の役割を明確にし、1回/3ヶ月の開催頻度を1回/2ヶ月に変更することが承認されました。

### ② 委員会の所掌について

新組織体制になり、委員会等の改組を行いました。それに

伴い委員会の所掌についても見直しが行われ、各委員会の見直し案が承認されました。

③埼玉県支部紹介のリーフレット作成について  
総務企画委員会で検討していたリーフレット案について審議し、写真や紹介記事等の構成について承認されました。上記審議案件のほか、報告案件として、上期決算と通期見直し、関東甲信8県支部長会議報告など総務企画委員会、教育推進・CPD委員会、地域産業支援委員会から報告がありました。

## 地域産業支援委員会報告

地域産業支援委員長 松井 繁

昨年、新たに発足した本委員会は、①社会貢献活動(行政・公的機関の施策への参画、産学官連携の推進)、②地域産業支援活動(技術課題相談会、セミナー・講演会企画・実施)、③展示会等、技術士活動PR(展示会・技術交流会に企画・実施)の3グループに分かれて活動を行っています。各グループが平成25年10月から現在までに実施した主な活動と平成26年4月まで予定している活動を紹介します。

### 社会貢献活動 行政・公的機関の施策への参画

#### 1. ミラサポ プラットフォームへの登録

平成25年10月、中小企業庁が行う中小企業・小規模事業者ビジネス創造等支援事業の専門家派遣の構成機関として、以下の2つの地域プラットフォームに登録しました。

##### ① 彩の国中小企業応援ネットワーク会議

代表機関が(公財)埼玉県産業振興公社で活動区域を埼玉県としている地域プラットフォームで、埼玉県支部は相談対応と専門家登録に当たっての推薦を行うことができます。

##### ② さいたま市地域プラットフォーム

代表機関が(公財)さいたま市産業創造財団で、活動区域を原則、さいたま市としています。

今後、県内技術士のミラサポへの専門家登録の推薦を行い、プラットフォームの他の認定支援機関と連携して技術支援を強化していく予定です。

#### 2. 埼玉県信用保証協会と専門家派遣事業の連携に関する覚書を締結

平成25年12月3日、埼玉県信用保証協会 後関博会長と埼玉県支部 渡辺孫也支部長の間で専門家派遣事業の連携に関する覚書が締結されました。日本技術士会と信用保証協会との専門家派遣事業に係る連携は全国初となり、今後、こ

#### 2. 平成26年度の活動計画策定と予算編成

来年度の活動計画と予算編成作業を行い、一次案を昨年末に統括本部に提出しました。

理科教室などの外部に向けた教育の推進、地域プラットフォームを始めとした、地域産業支援活動の展開、CPD教育の充実、県内を4地域に分けた地域活動の充実などを図っていく計画となっています。多くの会員の方のご協力、ご支援をお願いします。

の活動をスムーズに行う仕組みをミラサポ地域プラットフォームと同様に構築していく予定です。

### 地域産業支援活動

#### 1. 「技術課題相談会」in さいしん

平成25年10月9日、今年度3回目のコラボ産学官埼玉支部、技術課題相談会が埼玉県信用金庫本部(熊谷市)を会場として行われました。

技術士相談員は8名が参加し、相談会後のフォローアップ訪問も行いましたが、その後の継続した企業との個別契約まではまだ発展していない状況です。

なお、今年度4回目として、平成26年1月15日、川越市市民会館において、コラボ産学官埼玉支部「技術課題相談会」の開催が予定されています。技術士相談員は8名を予定しており、現在、相談員の公募を準備中です。

### 展示会等、技術士活動PR

#### 1. 第10回 埼玉北部地域技術交流会

平成25年10月29日、埼玉工業大学体育館(深谷市)において、第10回埼玉北部地域技術交流会が埼玉県産業技術総合センター北部研究所(SAITEC)主催で行われ、埼玉県支部としてブース展示を行いました。会場の参加者総数は972名、出展ブースは90小間(89企業・団体)であり、現在、その出展効果の確認を行っているところです。

埼玉県支部の出展コンセプトは、会場での企業相談と技術士会の活動紹介PRであり、ブース訪問者も企業22社、大学3校、その他支援機関3機関でした。

## 2. コラボさいたま2013さいたま市商工見本市

平成25年11月8日(金)～10日(日)、さいたまスーパーアリーナ(さいたま新都心)において、コラボさいたま2013が、さいたま市の主催で行われ、埼玉県支部がブース展示を行いました。会場来場者は延べ34,000人であり、出展企業・団体は184社でした。見学者は北部地域交流会と性質が異なるため、大学や企業関係者より家族連れが多く埼玉県支部のブース担当者も技術士試験の質問など多方面に渡る対応が要求されました。詳細な企業支援に関する出展効果は現在アンケート結果を解析中です。



## 3. “彩の国” ビジネスアリーナ2014 (予定)

平成26年1月29日(水)～30日(木)、さいたまスーパーアリーナ(さいたま新都心)にて埼玉県他の主催による“彩の国” ビジネスアリーナ2014が開催されます。埼玉県支部では、技術相談と技術士活動PRを主目的としてブース出展を予定しています。沢山の会員の方のご来場お待ちしております。

## 4. 公益社団法人日本技術士会 埼玉県支部

### 第1回中小企業活性化研究会

～変化する経営環境への対応～ (予定)

昨年度実施された、第29回中小企業活性化研究会が終了し、今年度から県支部主催で実施が決まったものです。埼玉県支部では、過去の技術課題相談会の相談内容を整理し、県内の中小企業が、現在、一番何を望んでいるのかを推察し、その解決策のヒントを発表することで、中小企業活性化の契機となる事を目差して研究会の企画を行っています。

予定日時：平成26年3月1日(土) 13:00～17:00

(交流会：17:15～19:00)

開催場所：新都心ビジネス交流プラザ4階 会議室A

主催：日本技術士会 埼玉県支部

参加費：2,000円(交流会費2,000円)

## 教育推進・CPD委員会報告

教育推進・CPD委員長 黒澤 兵夫

### 1. CPDセミナー「コミュニティビジネス(CB)の将来動向と課題」

コミュニティビジネスは、地域資源を活かしながら地域課題の解決を「ビジネス」の手法で取り組むものです。地域の人材(技術士も含む)やノウハウ、施設、資金(自治体、商工会議所)を活用することにより、地域における新たな創業や雇用の創出、働きがい、生きがいを生み出すことです。これは技術士が地域の関連機関と協力して支援することで、今後の技術士の活躍の場として期待が持てます。

- ・期日 平成25年10月1日(木)
- ・場所 浦和コミュニティセンター
- ・講師 広域関東圏コミュニティビジネス推進協議会幹事 柳田 公市氏

### 2. 埼玉県立総合教育センター主催「集まれ“センター探検検隊”」見学報告【10月19日(土)】

本行事は毎年1回、一般公開として行われる理科実験などの行事で、埼玉県立総合教育センターにおいて開催されました。今年は例年以上の1,275名の来場者があり、各出展ブースが盛況を呈しました。センターからの要望もあり来年からは埼玉県支部も理科教室に出展したいと考えており、是非会員の協力をお願いします。

33件の教室があったが主なものを以下に示します。

- ・スライムを作ろう【センター】・自然災害から身を守るために【熊谷地方気象台】・分光器【ものづくり大学】
- ・偏光で遊ぼう(偏光万華鏡)【産総研】
- ・ぼくらの地球探検隊【JICA 地球】
- ・骨ほねウォッチひろばング【国立科学博物館】
- ・簡易分光器を作ろう【理化学研究所・和光地区】
- ・理科実験「浮沈子」【さいたま実験理科教室】
- ・まが玉づくり・埴輪展示【さきたま史跡の博物館】

### 3. CPDセミナー「産学官・研究開発とイノベーションの今後の方向について」

従来の産学官連携と異なり、あらゆる分野に対応した産学官の講演内容です。農業を核にしたものではなく、官の新しい視点に立ったイノベーションそのものでした。このような考え方、また人材が派出されていることに感心させられ、日本の官僚組織が大きく変革の時代を迎えつつあることを認識しました。講演の主な点は次のとおりです。

【新イノベーション】【新産学官】

【6次産業化/アグリビジネス創出/バイオマス/小水路発電/植物工場】【応募できる研究資金】

【平成26年度委託プロジェクト研究について等】

- ・期日 平成25年11月14日(木)
- ・場所 武蔵浦和コミュニティセンター
- ・講師 農林水産省技術会議事務局 技術政策課課長

松尾元氏

### 4. 理科教室テーマ「持続可能な社会に向け、かけがえのない地球、私たちにできること～風力発電と自然エネルギーの利用について～」

11月26日(火)、埼玉県立伊奈学園中学校 3年生30名にJST平成25年度サイエンス・パートナーシップ・プログラムに基づく風力発電と自然エネルギーの利用について、講演と風力発電の制作の指導を行いました。講師は埼玉県支部 教育推進・CPD委員長 黒澤兵夫氏(総合技術監理・情報工学)で、風力発電の制作と実験(発電とプロペラの駆動、豆電球の点灯等)によりモノづくりの楽しさと風力発電を理解してもらいました。今後は、風力発電と自然エネルギーの利用に関し自由研究(風力発電機の羽の枚数及び折り曲げ角度と超電力の関連性等)を継続して行っていきます。また、来年度も協力して理科教室を開催の予定です。



平成25年度主なCPD予定表(教育推進・CPD委員会)

日程	時間	場所	テーマ
H26,1/4(土)	13:00-17:00	浦和コミュニティセンター	CPD 技術士研究業績発表会(終了後、新年会) 県庁技術士(建設)2名を含む5名による発表
2/1(土)	18:15-20:15	同浦和コミュニティセンター	新規技術士開業支援講座 顧客獲得、事務所開設、税金、ICT、連携
2/6(木)	18:15-20:15	浦和コミュニティセンター	CPD講演会 ～技術士の倫理について～(仮称)
2/20(木)	14:00-16:30	同浦和コミュニティセンター	CPD「地域産業の状況・活性化とウーマノミックス」(仮称)
2/27(木)	8:30-17:30	明治製菓・中央化学	見学会「食品関連・お菓子工場関係」 お菓子製造と食品パッケージ
3/29(土)	13:00-17:00	浦和コミュニティセンター	H26年度技術士制度説明会

\*注) 日程、場所、テーマ等の変更の可能性があります。

## 地域委員会報告

地域委員長 渡邊 孫也

7月の組織改正により新しく地域委員会を新設しましたが、今回は東部地域の活動について紹介します。

東部地域は最初の検討地域として検討がはじめられ東部地域会員の交流の場として、埼葛地域会員ネットワークを立ち上げました。埼玉県は、東西のアクセスが不便なことと、東京勤務の方が多いことで県内地域内の技術士の交流が盛んでありません。埼玉県支部では、埼玉県内各地域での会員活動を盛んにして、技術士の社会的評価を高めるべく、地域毎の会員ネットワークづくりを進めています。

第1回埼葛地域産業技術講演会が、埼玉県支部東部地域小委員会の世話人の技術コンピニ倶楽部の協力で6月22日(土)に「ぼぼら春日部」で開かれました。

第2回埼葛地域産業技術講演会は、平成26年1月25日(土)午後に「ぼぼら春日部」第一会議室で開催の予定です。

おくづけ	公益社団法人日本技術士会埼玉県支部 こうほう・彩の技術士 第3号
発行年月日	平成26年1月1日発行
発行	埼玉県支部総務企画委員会 E-mail <a href="mailto:saitama@engineer.or.jp">saitama@engineer.or.jp</a>

\* 「IPEJ」「日本技術士会」「技術士会」「(CEマーク)」「(PEマーク)」は、公益社団法人日本技術士会の登録商標です。